



## 拡大！ チェルノブイリ原発周辺火災 \_\_西日本防災システム

2020 04 15

1986年4月 世界に衝撃を与えたあのウクライナのチェルノブイリ原発周辺で、4月3日から森林火災が発生し、拡大が止まらないようです。

ウクライナのチェルノブイリ原発周辺では、4月3日から森林火災が発生し、消火活動が続けられていますが、13日までに発電所の半径30キロ圏内の立ち入り禁止区域の2か所で延焼が続いているようです。

環境保護団体グリーンピース・ロシアによりますと、衛星画像の分析から、原発までおよそ1.5キロの距離まで火災が迫っているようです。

また、以前の原発事故後に住民が避難して無人となっている都市プリピャチにも火災は到達していて、そのおよそ2キロ離れた場所には放射性廃棄物の保管庫があるんだそうです。

環境当局によりますと、火災発生地域の放射線レベルは、通常と比べて大幅に高くなっているものの、およそ100キロ離れた首都キエフでは通常の範囲内だということです。

警察は、一部の火災は27歳の地元住民の放火によるものと断定していますが、このチェルノブイリ周辺で発生している全ての森林火災の原因かどうかは分からないようです。



NBS 119



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<https://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 